

グループ1

Q1：誰の、どんな行動に、 どんな点で問題がありますか。

	どんな行動に、どんな点で問題がありますか
指導医	研修医が逆らえないような雰囲気 責任が誰にあるかはっきりさせていない 同意を軽視している 研修医が説明責任を果たせるかどうか判断できてるのか
研修医	同意を軽視している 学生にとらせるのはまずい(どこまで任せていいのか) 緊急性の高い疾患疑いなのに、「任せてください」といったのはまずい
学生	実習を行っていて自分でもできるかなと思ってしまった点 同意を軽視している 迷うくらいなら聞くべき 自分のできることに対する判断できていない(能力、資格) YES以外の選択肢を持つべき

Q2：なぜ、その人物はこのような行動をとるようになってしまったのでしょうか。

指導医	任せた仕事の範囲を指定していない これまでの経験から問題なかったから
研修医	学生がどこまでやっていいのか分かっていない 指導医にそう教わってきた(楽な仕事は下に投げていい) ICに対する意識の低さ いままでの経験から
学生	普段からわからないことを聞く関係性が築けているのか 研修医の言葉の使い方(これくらいできるよね?) ICに対する意識が低い

Q3：みなさんが将来このような行動をとらない
プロフェッショナルになるためには、これから
どんな点に注意をしていったらよいでしょうか。

- 楽しさよりもルールを遵守
- 疑問を相手に伝える
- 自分のできる範囲を考えることが重要
- 意見が言える関係を作る

グループ2

Q1：誰の、どんな行動に、 どんな点で問題がありますか。

	どんな行動に、どんな点で問題がありますか
指導医	<p>大動脈解離を疑ったが、診察を行わず(患者を診ずに)にいきなり造影CTをとるという選択をしたこと</p> <p>同意書の説明が難しいので研修医に任せっぱなしにすべきではなかったか？</p> <p>胸痛の鑑別がきちんと行われていなかった？</p> <p>もしくは大動脈解離を疑うまでの診断プロセスを研修医と学生に考えてもらいたかったのかもしれないが、言葉が省略されて意図が伝わらなかった</p>
研修医	<p>学生に名前を書くのを任せたこと</p> <p>いきなり同意書をとろうとしたこと(患者の訴えをきかずに)。言い方に問題があったか</p> <p>同意書の内容をないがしろにしている名前をもらえばいいと考えている点</p> <p>それくらいならできるよねなど、という言い方が問題</p>
学生	<p>言われるがままに行動したこと(一人でやるべきではない)</p> <p>疑問を持っていたのにもかかわらず質問しなかったこと</p>

Q2：なぜ、その人物はこのような行動をとるようになってしまったのでしょうか。

指導医	方針がルーティン化している(大動脈解離なら造影CT→同意書にサイン)ため 自分を基準に他人でもできると考えているため 忙しかったから？
研修医	方針がルーティン化しているため 学生にとって本当にいい経験になると考えていたため 上からの指示は絶対だと考えているから 忙しかったから？
学生	上からの指示は絶対のため

Q3：みなさんが将来このような行動をとらない
プロフェッショナルになるためには、これから
どんな点に注意をしていったらよいでしょうか。

- ・ 指導医

日頃から研修医に対してきちんと説明して共通の認識を持つようにする
これぐらいは知っているだろ、という考え方をしない

- ・ 研修医

自分でできることは自分で。できないことは自分なりのアセスメント・プラン
を持って指導医に相談する

患者のことを考える(学生が同意書を持ってきた場合に患者がどう思うかなど)

- ・ 学生

わからないことはわからないなりに相談

研修医に質問しにくかったら、指導医に相談する

指導医＞研修医＞学生のような構造(屋根瓦式)にするのではなく、学生と
研修医が同じ立ち位置(一軒家的)で指導医の指導が受けられるような体制
を整備する

グループ3

Q1：誰の、どんな行動に、 どんな点で問題がありますか。

	どんな行動に、どんな点で問題がありますか
指導医	<ul style="list-style-type: none">・実際に患者さんを見ずに造影CTの指示を出した→実際に診察していない点が問題(本当に解離？腎機能は？)・研修医と議論せず一方的に指示→コミュニケーション不足で、研修医が考えて学ぶ機会をつぶしてしまっている
研修医	<ul style="list-style-type: none">・学生に押しつけた→責任感が足りない・指導医にいわれたまま何も考えずに了承した→頭を使わず・患者さんを診察していない
学生	<ul style="list-style-type: none">・言うことをそのまま聞いてしまった→責任がとれない・インフォームドコンセントとれない立場なのに了承してしまった

Q2：なぜ、その人物はこのような行動をとるようになってしまったのでしょうか。

指導医	忙しかった 普段から患者さんを見ないで決めつけている 教育に対して熱意がないから 流れ作業になっている
研修医	自分で考えないでよい指導を受けてきたから 患者さんとふれあう機会を大事にしていない 成長する熱意、やる気がない
学生	了承しているだけのほうが楽だから どこまでやっていいのかわからない

Q3：みなさんが将来このような行動をとらない
プロフェッショナルになるためには、これから
どんな点に注意をしていったらよいでしょうか。

まず患者さんに関わる

責任感をもつ

一方的ではなく双方向のコミュニケーションをもつ

教育や成長への熱意をもつ

言われたことをただ聞くだけではなくて自分で思考して行動する

決めつけない

このようなWSに参加して考える場をもつ

グループ4

Q1：誰の、どんな行動に、 どんな点で問題がありますか。

	どんな行動に、どんな点で問題がありますか
指導医	造影CTを撮るかどうかの検討が十分でない。 胸痛に対して大動脈解離と決めつけて対応してる。
研修医	学生に造影剤の副作用を説明しないまま、学生一人に同意書をとるのを任せてしまった。 患者さんからの質問を想定していなかった。 学生への説明が不十分。
学生	自分の知識が不十分なまま同意書をとるのを受けてしまった。 研修医の指導を鵜呑みにしてしまった。

Q2：なぜ、その人物はこのような行動をとるようになってしまったのでしょうか。

指導医	現場のルーチンワークとして大動脈解離に対する対応が固まっていたため
研修医	造影CTに関する知識が不十分だったから
学生	研修医に対して意見が言いにくい環境だったから

Q3：みなさんが将来このような行動をとらない
プロフェッショナルになるためには、これから
どんな点に注意をしていったらよいでしょうか。

指導医：なぜその行動（同意書をとるなど）をするのか学生に事
前に説明する

胸痛に対して大動脈解離など、先入観を持たないようにする。

研修医：学生にどこまで仕事を任せるか事前に準備をしておく
ICをした上で医療を行うという意識をもつ

学生：自分の能力、知識を把握しておく

自分から質問する姿勢を見せる

自分のできないことは正直に上級医に伝える

救急患者に対する対応の検討を十分に行う

事前にシミュレーションをしておく

グループ5

Q1：誰の、どんな行動に、 どんな点で問題がありますか。

	どんな行動に、どんな点で問題がありますか
指導医	“胸痛”というだけで大動脈解離を疑い検査まで行う予定を立てた。
研修医	患者さんに説明なしに学生に同意書をとらせている。 患者さんへの説明責任が果たされていない。 患者さんからしたら不安なことなのに「それくらい...」。 「君の成長のためだよ」という学生への圧力。 学生としては越権行為にあたることを指示した。
学生	研修医からの指示に承諾した。

Q2：なぜ、その人物はこのような行動をとるようになってしまったのでしょうか。

指導医	忙しかった。 研修医時代に今回同様任せられるような経験があった。
研修医	今までに同意書をとる経験が多く、1つの1つの書類に対する意識が薄れていた。
学生	先生と学生という立場。

Q3：みなさんが将来このような行動をとらない
プロフェッショナルになるためには、これから
どんな点に注意をしていったらよいでしょうか。

◎学生の立場から

- ・ 上の立場の人から指示を受けたとき、反対できなくても疑問に思うことがあったら質問する。
- ・ 「わからない」とはっきり言う。

◎研修医の立場から

- ・ ただ従うだけでなく自分でも考える。
- ・ 上の立場の人にも疑問があれば質問をする。
- ・ 検査の意義を理解しておく。
- ・ 学生にも十分に説明を。

◎指導医の立場から

- ・ 病院の体質改善について明確なルールを考える。
- ・ 自分に出来る ≠ 相手も出来る ということを理解する。

グループ6

Q1：誰の、どんな行動に、 どんな点で問題がありますか。

	どんな行動に、どんな点で問題がありますか
指導医	<ul style="list-style-type: none">・研修医と学生に丸投げしてしまっている・胸痛で大動脈解離のみにフォーカスしている・自分で診察しないで研修医に投げてしまっている
研修医	<ul style="list-style-type: none">・学生が同意書を取得できる？・断りにくいような依頼をしている・学生に同席する配慮が必要だった
学生	<ul style="list-style-type: none">・安易に「はい」と答えてしまった・説明すべき内容を確認しておくべきだった・学生として何ができるかの確認をしておくべき

Q2：なぜ、その人物はこのような行動をとるようになってしまったのでしょうか。

指導医	<ul style="list-style-type: none">・めんどくさい??・夜寝てたい・それぐらいできるでしょ?!
研修医	<ul style="list-style-type: none">・指導医から言われたことは断りづらい・同意書を取ることを軽く考えている?・他の業務などで忙しいので、同意書ぐらいなら学生にお願いしたい
学生	<ul style="list-style-type: none">・上の先生から「やって」と言われると、あまり深く考えずやってしまう・最終的には上の先生が責任を取ってくれるという甘え

Q3：みなさんが将来このような行動をとらない
プロフェッショナルになるためには、これから
どんな点に注意をしていったらよいでしょうか。

- ・仕事内容の確認 →患者の不利益にもつながってしまう
- ・心配な場合は上の先生についてもらう
- ・聞きづらいことも聞く
- ・日頃からしっかり勉強する
- ・指導医は下の先生や学生が断りにくい立場であることを理解して発言する
- ・学生の気持ちを理解して指導
- ・上から言われたことについて「はい、はい」言わない
- ・学生の行動についても指導医が責任を負う
- ・トップダウンではなく、チーム
- ・実際に患者さんをみないのは論外

◎全体

- 自律的に考える。ただ従うだけで良いのか...？
- 患者さんを第一に考える。
- 自分の考えが相手に正しく伝わるように説明責任を果たす。
- 作業ではなく患者さんを想って行動する。